

た。期間は本年4月から5月にかけてである。

この調査によると掃除回数は居室では1日2回が最も多く、次いで1日1回となっており、台所は居室と同じかそれより回数が多くなっている。また雑巾にはタオル地を使用している家庭が多いが、その用い方はさまざまであり、いずれにも長短が考えられるため、縫った雑巾と縫わないものを数週間使用してもらい、汚れ具合、扱いやすさなどの点から検討してみた。

C-7 アパートの掃除に関する調査

奈良女子大	水野 洋子
	砂田 孝子
	渡辺みよ子
	北村 君

清潔で整理整頓のゆきとどいた住居では気持ちよく、能率的な生活が営めるばかりでなく、子供の生活習慣や性格にも良い影響を与え、又住居をよく手入れすれば長持ちさせることもできる。また最近電気掃除機が普及し、新しい掃除用具や洗剤が色々市販されているが、これらをうまく利用することにより主婦の労力を少なくすることができる。そこで日常主婦がどのような器具、用剤を用い、掃除にどれ位時間を費し、何回位行なっているか等掃除に関する実態を調べてみた。

調査対称として、奈良市郊外の公団アパートに住む主婦約1070名のうち100名をランダムに抽出し、個別訪問をしてアンケート用紙をくばり、数日後これを回収し